

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年10月12日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	黒部市	代表者名	市長 大野 久芳
担当者部署	教育委員会	連絡先電話番号	0765-54-2764
担当者役職	主任	担当者氏名	新司(にいし)つかさ
住所	938-8555 富山県黒部市三日市1301		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	黒部市のデジタルアーカイブイベントに合わせて来市、イベント時のデジタルアーカイブ方法の指導だけでなく、モノクロ写真の色付けや解体する庁舎の360度カメラでの撮影、点群データの収集など、+αの情報をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年10月10日	9時30分	16時00分	30	360
3-2. 派遣場所	会場名	黒部市役所		最寄駅	黒部宇奈月温泉駅
	所在地	富山県黒部市三日市1301		最寄駅からの交通手段	黒部宇奈月温泉駅から送迎
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 市職員、団体職員、公民館職員、一般	人数 7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	<p>事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)</p> <p>イベントに合わせて古い写真を収集することができたが、収集量が少ないため、デジタルアーカイブするには情報量が少ない。もっと実数が増えればデータ保存量も増えさまざまなことに活用が可能。</p> <p>支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)</p> <p>収集した画像にメタデータを追加し、WEB上で誰もが活用できるようオープンデータとする。</p> <p>アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)</p> <ul style="list-style-type: none"> 古い画像データ収集時の情報聞き取り方法 web上のデータ保存方法(オープンフォトの活用) 白黒写真の色付け <p>支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)</p> <p>画像データを収集すること自体が初の試みであったため、新しい事業として実施するきっかけとなった。今後図書館司書等と連携して事業を進めていきたい。</p> <p>具体的な成果物</p> <p>最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない</p> <p>改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)</p> <p>収集した画像データのメタデータ付与、オープンデータ化(※オープンデータ化については今年度中の取り組み予定)</p> <p>アンケートの内容と分析結果</p> <p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 イベント時の取り組みのためアンケートは実施しなかった。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	デジタルアーカイブ事業、オープンデータ化の促進	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年10月12日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	黒部市	代表者名	市長 大野 久芳
担当者部署	教育委員会	連絡先電話番号	0765-54-2764
担当者役職	主任	担当者氏名	新司 (にいし) つかさ
住所	938-8555 富山県黒部市三日市1301		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	黒部市のデジタルアーカイブイベント2日目。前日に引き続きデジタルアーカイブ方法の指導をいただく。解体の旧庁舎に加え、新庁舎内の建物データに関する収集を行っていただき、新旧庁舎のデータ化ができた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年10月11日	9時30分	15時00分	30	300
3-2. 派遣場所	会場名	黒部市役所		最寄駅	黒部宇奈月温泉駅
	所在地	富山県黒部市三日市1301		最寄駅からの交通手段	黒部宇奈月温泉駅から送迎
	派遣形態	フォローアップ(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員、団体職員、公民館職員、一般	7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	はじめての試みであったが、イベントに来られた市民が「デジタルアーカイブ」という言葉に少しなじみを持ってくれたと思う。ただし、今後行政主導で進めていくのではなく、「デジタルアーカイブ」していくネットワークの構築が必要である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	前日同様であるが、収集した画像にメタデータを追加し、WEB上で誰もが活用できるようオープンデータとする。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・古い画像データ収集時の情報聞き取り方法 ・web上のデータ保存方法(オープンフォトの活用) ・白黒写真の色付け	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	今年度当初、「デジタルアーカイブ事業」を実施するという目標を設定し、具体的に何から始めてよいかわからなかったところ、アドバイザーの支援を受け、古い写真の収集、デジタルアーカイブ化、オープンデータ化と明確な目標を立てて実行することができた。支援を受けた内容をもとに今後も事業を進めていきたい。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今年度まだ事業を継続しているため、現段階では未実施の部分もあるが、支援を受けた内容を継続して続けていきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今年度のまだ事業実施途中であるためアンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	デジタルアーカイブ事業、オープンデータ化の促進	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

